

ビューモミニ

BEAUMO mini

取扱説明書



目次

安全上のご注意	2
使用上のご注意	3
使用場所や状況について/準備について	4
使用中のご注意/使用後のご注意	6
充電池について	7
保守・点検のご注意	8
保管とお手入れについて	8
故障時及び取扱いに際しての注意事項	9
その他	9
付属品 本体・標準付属品	10
各部名称・仕様	11
使用前の準備	12
充電について	12
アクセルガードの装着方法	14
アクセルガードの剥がし方/保管について	16
操作方法	18
その他の機能	22
ワンポイントアドバイス	24
検出エラーについて	25
アクセルガードの貼り付け位置例	26
Q&A・故障かな?と思ったら	27

このたびは「ビューモミニ」をお買い求めいただき、ありがとうございました。
いつでもお読みいただけるよう、本器と取扱説明書を一緒に
大切に保管してください。

使用する前に必ず本取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。

安全上のご注意

正しく安全にお使いいただくために

- 取扱説明書は本器を安全にお使いいただくために必要です。本器を人に貸したり、差し上げる時には点検を受けた上で、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」とP.3～P.9の注意事項をよく読み、正しくお使いください。
- あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、下記のような絵表示をしています。危害や損害の程度を表していますので、内容を理解してから本文をお読みください。



取扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示します。



取扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



取扱いを誤ると、人が傷害を負う可能性または物的損害が想定される内容を示します。

表示例



は、本器の取扱いにおいて、発火、破裂、高温等に対する注意を喚起するための絵表示です。

※表示例は「感電注意」です。



は、本器の取扱いにおいて、その行為を禁止する絵表示です。

※表示例は「分解禁止」です。



は、本器の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する絵表示です。

※表示例は「プラグをコンセントから抜く」です。

この取扱説明書のイラストはイメージであり、実際とは異なる場合があります。

使用上のご注意

ご使用前に必ずご確認ください

⚠ 危険 下記のような医用電気機器との併用は、機器に誤作動をまねく恐れがありますので使用しないでください。

- ペースメーカー等の体内植込型医用電気機器
- 人工心肺等の生命維持用医用電気機器
- 心電計等の装着型医用電気機器

⚠ 警告 次のような人及び部位は必ず医師とご相談の上、使用してください。





- ^{せきつひ}脊椎の骨折、ねんざ、肉離れなど、急性（疼痛性）疾患の人
- 悪性腫瘍のある人
- 心臓に障害のある人
- 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
- 重度な血行障害のある部位
- 血友病などの出血性素因の高い人
- 静脈怒張の皮膚表面
- 萎縮性拘縮を起こしている皮膚表面
- 病名などがはっきりしない人
- 安静を必要とする人
- 血管障害の恐れのある血圧異常の人
- 妊産婦（産前産後を含む）
- 熱の高い人（38℃以上）
- アトピー性皮膚炎の人
- 日焼けなどで皮膚に炎症を起こしている部位
- 皮膚が化膿し、炎症を起こしている部位
- アレルギー体質で、特にお肌が敏感な人
- カユミやホテリのあるシミや病的なシミのある人
- 適用部位の皮膚に損傷・炎症、その他の異常のある人
- 適用部位に知覚障害のある人
- 6才未満の乳幼児
- その他、医師の治療を受けている人や体に異常を感じている人、また医師が不相当と認められた人

使用上のご注意

使用場所や状況について



 **危険** 浴室などの湿度の高い所では使用しないでください。

 **警告** 感電、火傷や発火などの事故や物的損害、または故障の原因となります。

-  1) 台所、車の中、火気の近く、直射日光の当たる場所など、温度の高い場所やほこりの多い場所で使用したり、保管しないでください。本器の寿命を縮めたり、暑さによる変形など故障の原因となります。
-  2) 本体を寒い場所から温かい場所に移動した直後に使用しないでください。本体内部で結露現象が生じる恐れがあります。この状態で使用すると表示部の誤動作や故障の原因となります。使用する時は移動後2時間以上経過してから電源を入れてください。
-  3) トイレでの使用は、落下や水没などの恐れが生じ、事故や故障の原因となりますので、絶対しないでください。
-  4) 保護者、医師または専門家の監督下以外では、子供に使用させないでください。また、子供が機器本体及び導子で遊んだり、上に乗ったりしないようにしてください。

準備について

 **危険**

-  1) 他の機器との併用は、危険を起こす恐れがあるので、行なわないでください。本器および接続コードを身につけている場合、超短波・高周波など、他の治療器は絶対に使用しないでください。
-  2) 濡れた手での操作は、感電する可能性があり非常に危険です。絶対におやめください。



警告 使用を開始するにあたり、禁忌事項及び以下のことに注意してください。



- 1) 次の人は介護者の監視のもとでご使用ください。
- マヒなどで身体の自由が利かない人
 - 寝たきりの人
 - 12才以下の子供
 - 認知症の人や意思表示ができない人
 - 適用部位に浮腫がある人
 - 適用部位に阻血組織がある人
 - 自分で操作できない人
 - 皮膚知覚が低下している人や部位



- 2) 口中・陰部などには、使用しないでください。けがなどの原因となります。



- 3) 頸動脈（咽喉部）、頭部（脳、目、耳など）、胸部付近、特に心臓の前後に挟んで使用しないでください。



- 4) 正常な判断ができない状態（お酒を飲んだ人、睡眠薬を飲んだ人）で使用しないでください。



- 5) 本来の目的以外には、絶対使用しないでください。故障や事故の原因となります。また、ペットへは使用しないでください。



- 6) アクセルガードは金属製の物（ネックレス、ベルト、時計など）と重なったり、触れたりしないように貼ってください。また、アクセルガードが互いに重ならないように貼ってください。



- 7) 接続コードには金属を近づけたり、他の電気のコードと交わったりしないようにしてください。感電、発火の原因となったり他の電気製品に異常を起こしたりなどの恐れがあります。



- 8) 車の運転中は危険ですので絶対に使用しないでください。



- 9) 使用前にスイッチなどを操作し、本体と付属品が正常かつ安全に作動するか確認してください。



- 10) 定められた手順で操作してください。操作を誤ると事故や故障の原因となります。



- 11) 全ての接続コードは容易に離脱しないように正しく確実に接続してください。発火やショートなどの原因となります。



- 12) 高周波を利用した家電製品（テレビ、電子レンジ、ラジカセなど）を使用している場合は、3メートル以上離れてご使用ください。近くで使用すると誤作動の原因となることがあります。



- 13) 使用にあたって体調の優れないときは使用を控えてください。














- 14) 火気、熱湯、高温状態にある器具を扱う炊事中は危険ですので使用しないでください。

使用上のご注意





使用中のご注意



-  1) アクセルガードは正しく装着してください。
-  2) 機器に故障が発見された場合は、使用を直ちに中止し、電源を切ってください。
-  3) 本器を使用した際に、身体に異常を感じたり、発疹・発赤・かゆみなどが現れた時は、直ちに使用を中止し、医師に相談してください。症状が悪くなる場合があります。
-  4) アクセルガードを貼った部分が赤くなったり、かゆみを引き起こした場合は、使用を中止して、医師に相談してください。
-  5) マイクロカレント（微弱電流）はほとんど体感はありませんが、使用中にアクセルガードを外すときは出力を止めて行ってください。
-  6) 出力口に金属製の棒やハサミ、ピンなどを差し込まないでください。感電・発火の原因となります。
-  7) 本体を水につけたり、濡らしたりしないでください。内部に水が入ると発火・ショートなどの事故や故障の原因となります。（本器を使用したままトイレに入らないでください）
-  8) お子様や認知症の方が、アクセルガードなどの付属品を口に入れたり、他の用途に使わないよう十分に注意してください。事故や故障の原因になります。
-  9) 接続コードのプラグにゴミやほこりなどを付着させたまま使用しないでください。発火・ショートの原因となります。
-  10) 電池電源の状態（消耗状態・極性など）を確認してください。また、指定の充電器、充電電池以外は使用しないでください。事故や故障の原因となります。
-  11) 目的にあった時間・量を超えないように注意してください。また、使用する体の部位、回数などは年齢や体調などにより個人差があります。取扱説明書をよく読み、不明な点はお求めの販売店に相談してください。

使用後のご注意



-  1) 使用後は、電源スイッチを切り接続コードを出力口から抜いてください。接続コード類の取外しに際しては、必ずプラグ部を持って引き抜いてください。
-  2) 本体、付属品などは、次回の使用に支障のないように清潔にし、湿気の少ない所に整理、保管してください。
-  3) 接続コードやアクセルガードは、無理に折り曲げたり、丸めたりしないでください。
-  4) 使用後、ウェットティッシュなどで、アクセルガード装着部の皮膚を清拭してください。

- 5) 使用後、体調に異常が感じられた場合は、しばらく使用を控えてください。
- 6) 接続コード類を本体に巻き付けた状態で放置しないでください。接続コードの接触不良や故障の原因となります。
- 7) 充電器を長時間ご使用にならない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 8) 機器を衛生的に保つための清掃、予防点検及び保守に関しては、「保管とお手入れについて」を参照してください。

充電電池について

次のような場所では充電しないでください。

- 1) 周囲温度が5℃以下、または30℃以上になるところ（周囲温度が低すぎる、または高すぎると、充電されないことがあります。）
- 2) 湿気やほこり、振動の多いところ（充電不良の原因となります。）

必ず指定の充電電池をお使いください。

仕様：リチウムイオン充電電池、DC 3.7V、770mAh

充電について

- 1) 充電電池は消耗品です。長時間充電してもすぐに充電電池の容量がなくなるときは、新しい充電電池と交換してください。使用頻度により違いはありますが、約300回が目安です。お求めの際は販売店へご連絡ください。
- 2) はじめてお使いになる時は、充電してからお使いください。充電は約90分で完了します。
- 3) 充電電池は使わないで放置していても自己放電します。このため、新しい充電電池でもはじめから容量が少なくなっていたり、まったくないことがあります。これは、充電電池の不良ではありません。
- 4) 充電のしすぎによって故障することはありません。
- 5) 雷や地震、停電時は、充電を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。復帰時に事故や故障の恐れがあります。

充電電池の取扱いについて 分解しないでください。

ご使用後はリサイクルへ

- 1) 本製品の充電電池はリチウムイオン充電電池を使用しています。
- 2) リチウムイオン充電電池はリサイクル可能な資源です。不要になった電池は廃棄せず、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
- 3) 不要になった充電電池を一般のゴミとして捨てないでください。
- 4) 環境への影響を少なくするため、お住まいの地域で定められている規則に従ってください。













リサイクル時のお願い

充電電池はショートしないように、+端子と-端子に絶縁テープを貼ってください。火災・感電の原因になります。

保守・点検のご注意

保管とお手入れについて 警告

-  1) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に保管してください。劣化を早め、故障・事故の原因となります。
-  2) 濡れた手でプラグの抜き差しをしないでください。感電などの事故の原因となります。
-  3) 本体の清掃は、変色の原因となるのでシンナー、ガソリン、灯油などの揮発油や磨き粉、熱湯、薬品類で拭かないでください。水かぬるま湯または中性洗剤を含ませて、固く絞った布で拭いてください。
-  4) お子様の手の届かない所に保管してください。落としてけがや破損の原因となります。
-  5) 本体は絶対に開けないでください。故障の原因になります。
-  6) アクセルガード、接続コード類は消耗品です。より安全にお使いいただくために、接続コード類は使用状態により異なりますが、遅くとも3年以内には交換してください。長年使用すると、接続コードの断線などで火傷・火災などの事故の原因となることもあります。アクセルガードは粘着力が弱まったら交換してください。
-  7) 事前のチェックや点検などで接続コード類に亀裂などの不具合が生じている時は、すぐ使用を中止してください。危険ですから、お求めの販売店までご連絡の上、新しいものをお求めください。
-  8) 接続コード類を傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っばったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、挟みこんだり、加工したりすると接続コードが破損し、火災・感電・事故の原因となります。
-  9) 他の機器の部品や付属品などを流用しないでください。規格や仕様が異なるため、事故や故障の原因となります。
-  10) アクセルガードには、袋にパッドの使用期限を表示してあります。使用期限内に使い切るようにしてください。また、使用期限を過ぎたものは使用しないでください。

※使用期限はアクセルガードの表面下段のバーコードの側に表記されています。

例： 20XX-△△ ➔ 使用期限は 20XX年の△△月



11) 本体及び付属品は、使用に際し正しく作動することを、日常的に点検してください。



12) 性能を維持し、安全に使用するため、定期的（1年を目安）にお求めの販売店に「定期点検」を依頼してください。



13) しばらく使用しなかった本器を再使用するときは、使用前に必ず本器が正常かつ安全に作動することを確認してください。また、6ヶ月以上使用しなかった場合は、使用前にお求めの販売店で点検を受けてください。スイッチなどを入れ、本体と付属品が正常かつ安全に作動するか確認してください。

故障時及び取扱いに際しての注意事項



1) 本体や付属品を勝手に修理したり、改造しないでください。故障かなと思ったら使用を中止し、お求めの販売店へお問合せください。

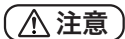


2) 本体を高い所から落したり、強い衝撃を与えないでください。誤って落とした場合は必ず点検を受けてください。その時に異常がなくても内部の損傷が進み、後に事故や故障の原因になることがあります。

その他



本体及び付属品を廃棄する場合は、環境への影響を少なくするため、地域で定められている規則に従って処分してください。



3年以上使用した付属品（接続コード、充電器、リチウムイオン充電電池）による事故については、当社は責任を負いかねる場合もありますので、予めご理解をお願いします。

付属品

本体・標準付属品



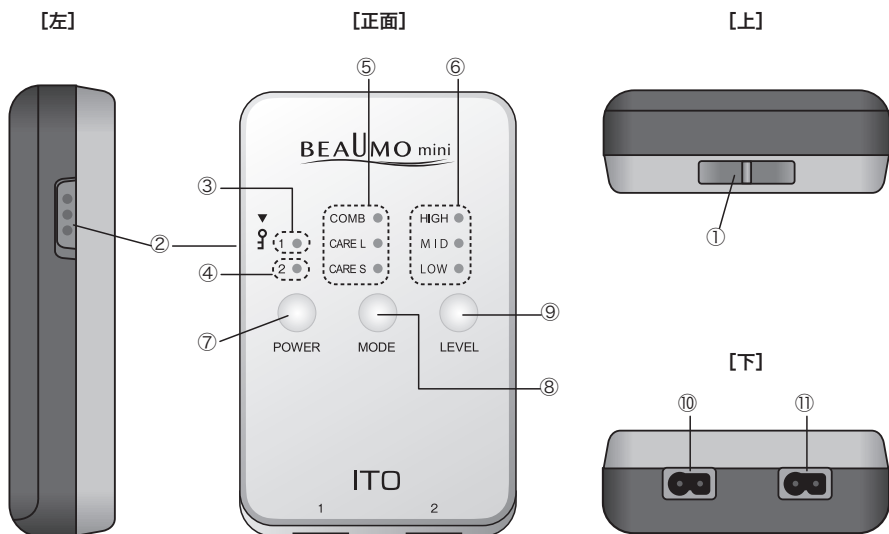
① 本体	1台
② リチウムイオン充電電池	1個
③ 充電器	1個
④ 充電器用電源コード	1本
⑤ アクセルガード〈M・50×50mm・4枚〉	1袋
⑥ 接続コード〈1.15m・黒〉	1本
接続コード〈1.15m・灰〉	1本
⑦ ストラップ	1本
* 取扱説明書	1部

※付属品などに不足があった場合、お求めの販売店までご連絡ください。

※アクセルガードは消耗品です。粘着力が低下しましたら交換してください。

アクセルガードのご注文は、お求めの販売店にご連絡ください。

各部名称・仕様



- ① ストラップ通し口
- ② キーロックスイッチ
- ③ Ch1 POWER LED
- ④ Ch2 POWER LED

- ⑤ MODE LED
- ⑥ LEVEL LED
- ⑦ POWERスイッチ
- ⑧ MODEスイッチ

- ⑨ LEVELスイッチ
- ⑩ Ch1出力口
- ⑪ Ch2出力口

定格電源	本体：DC3.7V / 770mAh (リチウムイオン充電電池)
定格消費電力	0.12W
出力電流	実効値 最大340 μ A \pm 20%
出力電圧	250mV \pm 20% (ピーク電圧値、500 Ω 負荷)
出力周波数	0.2Hz、200Hz、400Hz (duty50%)
タイマー	最大12時間 (モード毎に固定)
本体寸法	(幅) 45mm \times (奥行き) 17mm \times (高さ) 70mm
重量	約60g (リチウムイオン充電電池含む)

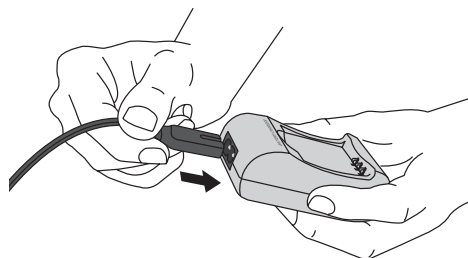
※充電器用電源コードは国内でのみご使用いただけます。

使用前の準備

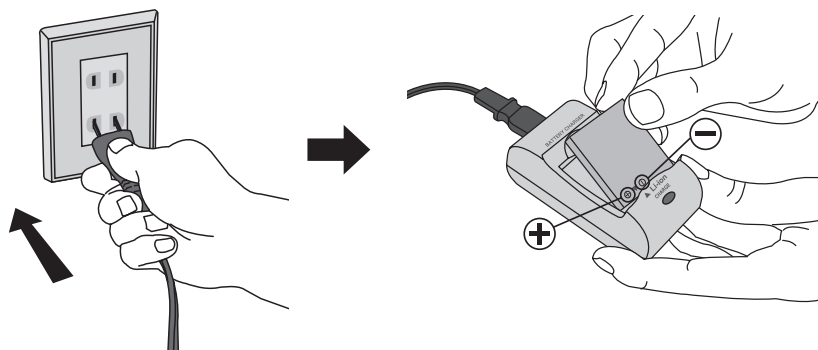
はじめてお使いになる時は、
充電をしてお使いください。

充電について

- 1 充電器用電源コードのプラグを充電器に差し込みます。

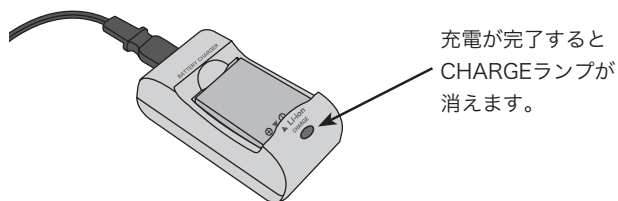


- 2 充電器用電源コードをACコンセントに差し込み、
リチウムイオン充電電池をセットします。

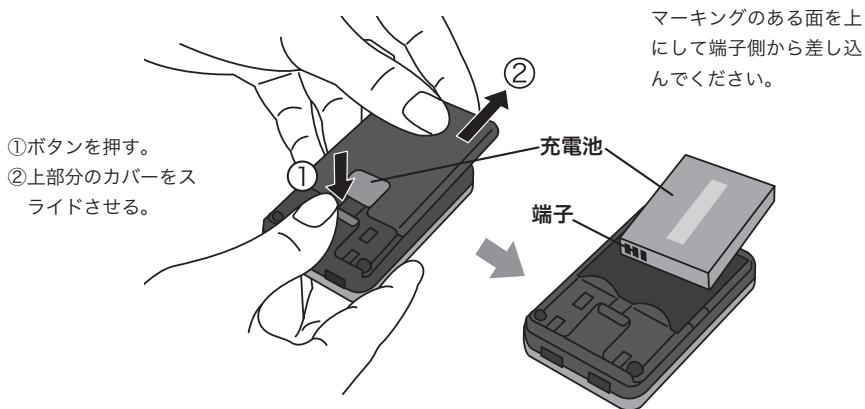


- 3** 充電中はCHARGEランプが赤色に点灯し、
充電が完了すると、CHARGEランプが消えます。

●充電は約90分で完了します。



- 4** 本体裏面にリチウムイオン充電電池をセットします。



※本体、リチウムイオン充電電池、充電器それぞれの端子部分は、時々乾いた綿棒で清掃してください。端子が汚れていると接触不良が起こり、電源が入らないことや途中で切れることがあります。また、充電が不十分になることがあります。

充電電池のご注意とリサイクルについて (P.7)

使用前の準備

アクセルガードの装着方法

お使いになる前に、肌にアクセルガードが合うか
テストをしましょう。

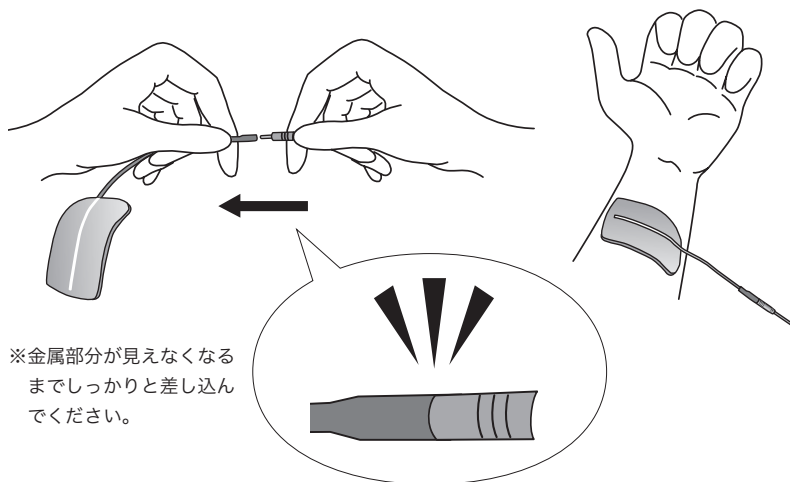
- ① おなか・腕・太ももの内側など皮膚のやわらかい部分へ、アクセルガードを貼ってください。（アクセルガードに接続コードを接続しない）
- ② 20分後、アクセルガードを貼っていた部分が赤くなったり、かゆみを引き起こした場合は、使用を中止して医師に相談してください。
- ③ 異常がないことをご確認の上、ご使用ください。

1 アクセルガードを装着する。

アクセルガードに接続コードを差し込み、
パッドを使用したい体の部位に装着してください。

- ① アクセルガードに、接続コードの
細い先端を差し込んでください。

- ② 使用したい体の部位に
しっかり貼り付けます。



使用前の準備

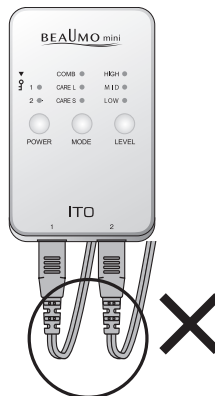
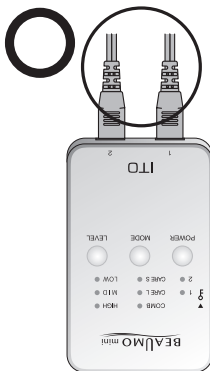
2 本体の出力口に接続コードを差し込んでください。

出力は2チャンネル同時出力以外にもCh1またはCh2のみでも行えます。



【ポケット等に入れる場合】

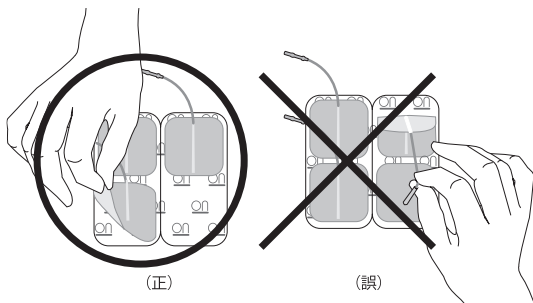
本体の出力口に上に向け、接続コードが折り曲がらないようにしてください。断線を引き起こす原因となります。



使用前の準備

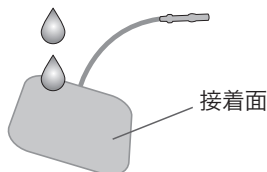
アクセルガードの剥がし方

- アクセルガードを透明フィルムや皮膚から剥がすときは、パッドの端を摘んでゆっくり持ち上げてください。接続コード部を持って剥がすようなことはしないでください。

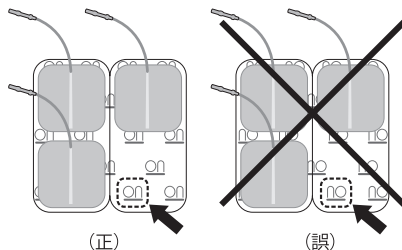


アクセルガードの保管について

- アクセルガードは、乾燥してくると粘着力が低下します。その場合は、ご使用後に汚れや脂を取り除き、1～2滴の水をつけておくと長くお使いいただけます。



- アクセルガードを保管する際には、透明フィルムの「on」と読める面に貼ってください。「no」と読める面に貼るとはがれにくく、アクセルガードの寿命を縮めます。



- アクセルガードの使用後は、元の透明フィルムに戻し、袋に入れ、室温で保存してください。
- アクセルガードの袋に使用期限が表示してあります。期限切れのアクセルガードは使用しないでください。
- アクセルガードは消耗品です。粘着力が低下しましたら交換してください。

警告 アクセルガードについて

- 傷のある皮膚には使用しないでください。
- 湿布や絆創膏などの粘着物によりかぶれやすい方は注意してご使用ください。かぶれたり、赤くなったりすることがあります。
- 皮膚が荒れたり、火傷・炎症などを起こした際は直ちに使用を中止してください。
- アクセルガードを透明フィルムや皮膚から剥がすときは、パッドの端を摘んでゆっくり持ち上げてください。コード部を持って剥がすようなことはしないでください。
- 皮膚にローション、オイルなど化粧品が残っている場合、または汗や皮脂で皮膚が汚れている場合は、皮膚を石鹸でよく洗い完全に乾かしてから貼り付けてください。アクセルガードの粘着力が低下し、場合によっては火傷などの皮膚障害を起こす恐れがあります。
- アクセルガードを貼り付ける際には、必ず皮膚に密着させてください。貼った部分に隙間があると刺激が強くなり痛みを感じ、場合によっては火傷などの皮膚障害を起こす恐れがあります。
- アクセルガードを使用した際に、発疹・発赤・かゆみなどが現れたときは直ちに使用を中止し、販売元にご相談ください。
- アクセルガードを使用する時、金属物（ネックレス、ベルト、時計など）と重なったり、触れたりしないよう注意して貼ってください。また、アクセルガードは互いに重ならないように貼ってください。
- 運動・温熱（ホットパックなど）により発汗し皮膚表面が濡れている場合は、汗を乾いたタオルなどで拭き取ってからアクセルガードを装着してください。アクセルガードの上からホットパックなどで加温することは局所に熱が集中し火傷・炎症の可能性がありますので絶対におやめください。
- 使用中のアクセルガードを体の下に敷くなど、過度な力をかけますと、電流が一部分に集中し火傷・炎症の原因となりますので、絶対におやめください。
- アクセルガードを皮膚から剥がすときは、必ず本体の電源スイッチを切ってください。
- アクセルガードの使用後は元の透明フィルムに戻し袋に入れ、室温で保存してください。
- アクセルガードの袋に使用期限が表示してあります。期限切れのアクセルガードは使用しないでください。
- アクセルガードは消耗品です。粘着力が低下しましたら交換してください。
- 粘着力が弱くなったアクセルガードは、皮膚との接触状態により局所に電流が集中する可能性があり、火傷・炎症の原因となるので、絶対に使用しないでください。
- 使用期限の切れたものや、粘着力が低下したアクセルガードをそのまま使用したり、テープ・バンド・下着などで固定して使用しても、適切な効果が得られないばかりでなく、急激に強い刺激がかかったり、場合によっては火傷などの皮膚障害を起こす恐れがありますので、絶対にしないでください。
- 接続コードの接続ピン部分が汚れていないか必ず使用前に確認してください。汚れている場合は、ぬるま湯、アルコールで湿らせた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。汚れたままで使用しますと、接触不良による電流の急激な変化で、火傷・炎症の恐れがあります。また、接続部が緩くなったアクセルガードも接触不良を起こす可能性がありますので、新しいものに交換してください。

アクセルガードの模倣品に対するご注意

安全に製品をご使用いただくために、弊社で品質管理を実施しております純正のアクセルガードをご使用くださいますようお願い申し上げます。弊社では模倣品が原因で発生した火傷事故・故障・その他の不具合等につきましては、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。本件については〈お客様相談室〉までお問い合わせください。

〈お客様相談室〉TEL：048-254-1019

受付：平日午前10時～午後5時30分（土・日・祝日休み）

※担当者の不在などで、当日のご対応ができない場合もございます。

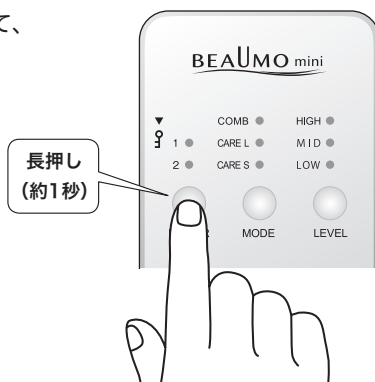
ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

操作方法

1 電源を入れる

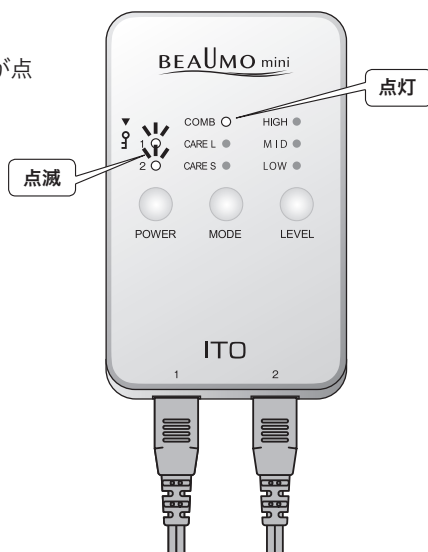
POWERスイッチを長押し（約1秒）して、電源を入れてください。

※電源が入らない場合にはキーロックの状態を確認してください。
キーロック中は電源が入りません。
(P.22)



電源が入ると、Ch1 及び Ch2 POWER LED が点滅し、MODE の「COMB」LED が点灯します。

- 点灯：LEDが光り続けること
- 点滅：LEDがついたり消えたりすること



2 モードを選択する

MODE スイッチを押して、モードを選択します。

MODE は、MODE スイッチを押すごとに
COMB → CARE L → CARE S → COMB…の順に変わり、
選択されている MODE の LED が点灯します。



COMB : CARE LとCARE Sの組み合わせモード

CARE L : 日頃のコンディショニングケアにおすすめなモード

CARE S : 運動後の筋肉や関節のトリートメントに
おすすめなモード

「ワンポイントアドバイス (P.24)」も併せてご覧ください。

操作方法

3 出力レベルを選択する【出力の開始】

LEVELスイッチを押すと、POWER・MODE・LEVEL LEDが3回同時点滅し、アクセルガードの自動検出が開始されます。

アクセルガードの貼り付けが検出できたチャンネルへの出力が開始されます。

※出力は、選択したモードに最も適したレベルで開始されます。

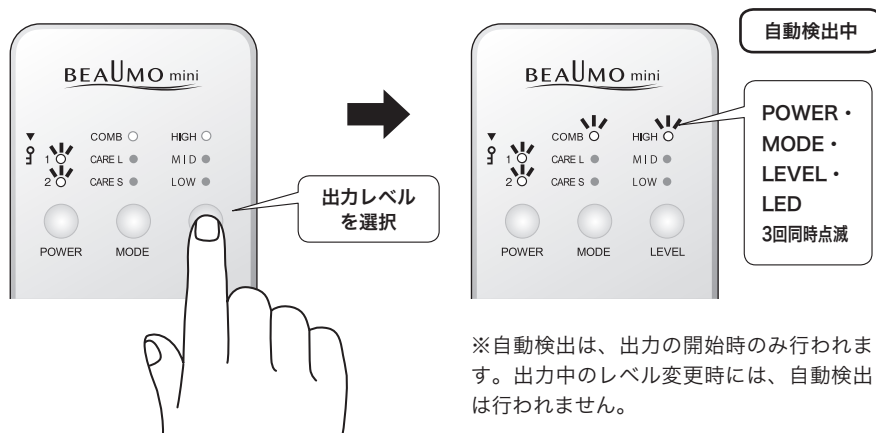
※アクセルガードの貼り付けが不十分な場合、検出エラーとなり、出力が開始されません。

※自動検出時、アクセルガードの貼り付け位置（特に顔などの感じやすい部分）によっては若干"ピリッ"と体感がある場合があります。

出力レベルを変更するには自動検出後、LEVELスイッチを押します。

※自動検出後、開始される出力レベルがそのモードに最も適したオススメレベルです。

出力（LEVEL）を高く設定した状態で長時間使用すると、発赤や火傷を引き起こす可能性がありますので、ご注意ください。



※自動検出は、出力の開始時のみ行われます。出力中のレベル変更時には、自動検出は行われません。

※本器は微弱な電流を使用しているため体感はほとんどありません

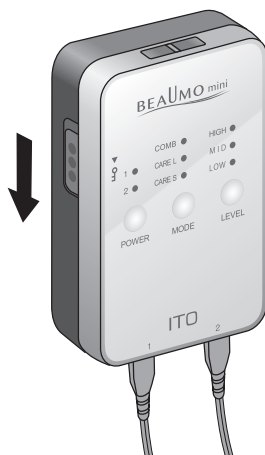
「検出エラーについて (P.25)」も併せてご覧ください。

その他の機能

● キーロック機能

キーロックスイッチをONにすると
スイッチ操作を禁止できます。

※ キーロック中は電源のON・OFFも行えません。

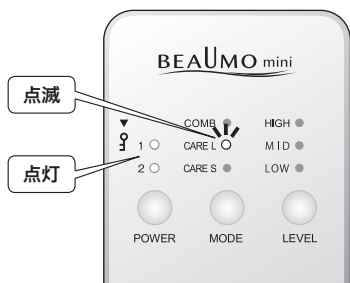


● 省エネルギー機能

出力がされていない状態で、3分間スイッチ操作を
しないと、自動的に電源がOFFになります。

● バッテリチェック機能

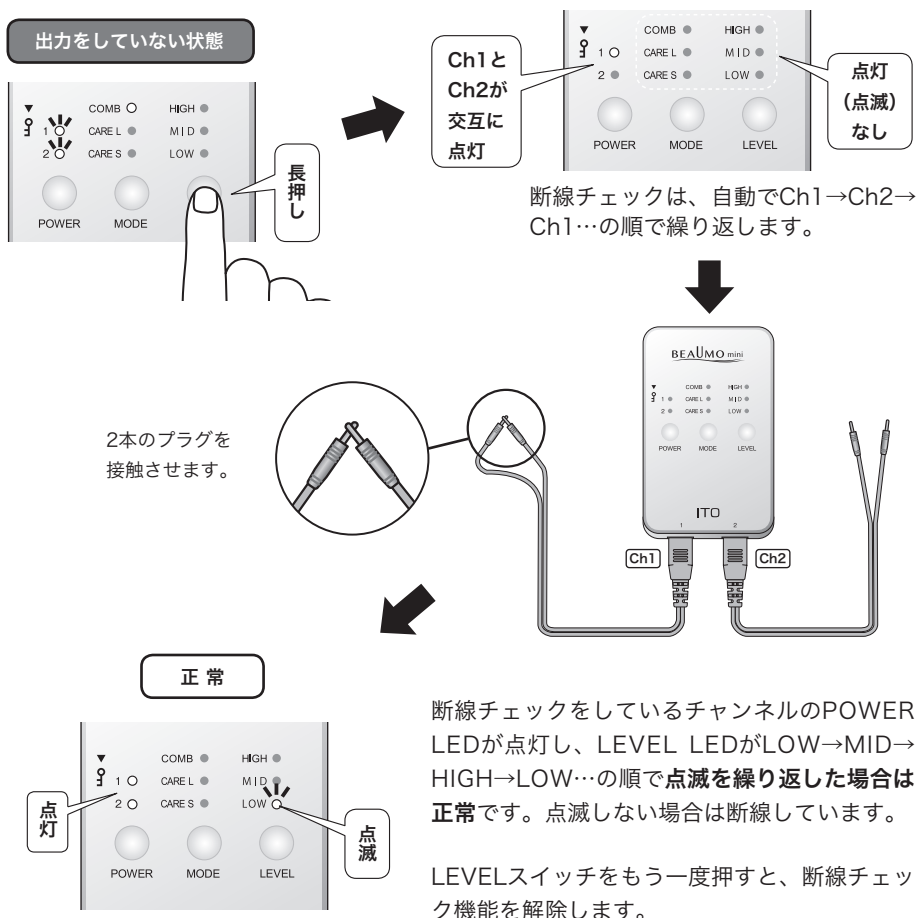
電源が入った状態で、MODEスイッチを長押しすると、
バッテリーの残量に応じてMODEの「COMB」～「CARE S」のLEDが点滅します。



※ 電池残量がなくなった場合、すべてのLED（8箇所）が同時に10回点滅後、電源が切れます。
付属の充電器で充電を行ってください。

● 接続コード断線チェック機能

出力をしていない状態でLEVELスイッチを長押しすると、接続コードの断線チェックを行うことができます。接続コード断線チェックは、接続コードの差し込みの有無に関わらず、Ch1とCh2を自動で交互に行います。



※アクセルガードを体につけた状態で断線チェックを行わないでください。

ワンポイントアドバイス

出力レベルについて

自動検出後、開始される出力レベルが
そのモードに最も適したオススメレベルです。※

モードについて

COMB	① CARE S : 1時間	HIGH	② CARE L : 11時間	LOW
------	----------------	------	-----------------	-----

- ・ COMB (コンビネーション) はCARE SとCARE Lの組み合わせモードです。
CARE SからCARE Lへ移行する際、LEVELは自動的に最適なLOWになります。※

CARE L	CARE L : 12時間	LOW
--------	---------------	-----

- ・ 日頃のコンディショニングケアにおすすめなモードです。
出力開始の最適レベルはLOWです。※

CARE S	CARE S : 1時間	HIGH
--------	--------------	------

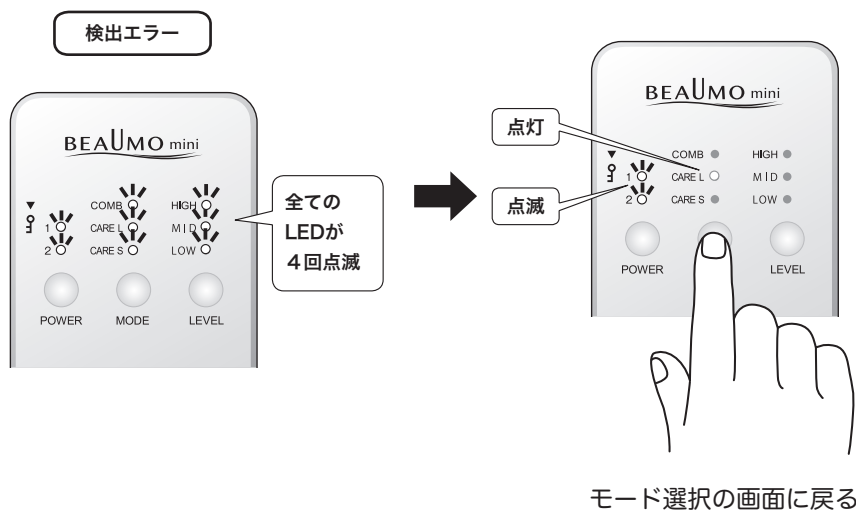
- ・ 運動後の筋肉や関節のトリートメントにおすすめなモードです。
出力開始の最適レベルはHIGHです。※

※ 出力 (LEVEL) を高く設定した状態で長時間使用すると、
発赤や火傷を引き起こす可能性がありますので、ご注意ください。

例) CARE Lモードで、出力レベルをHIGH・MIDに変更して出力

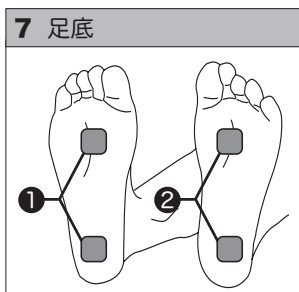
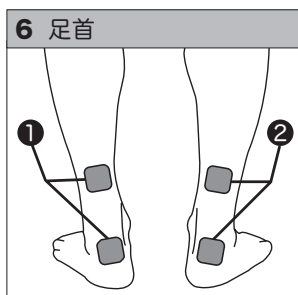
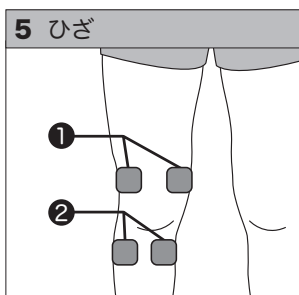
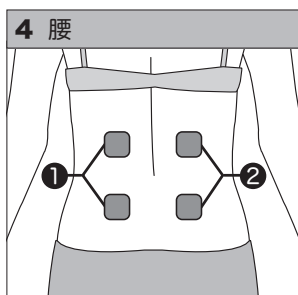
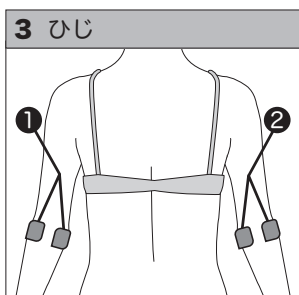
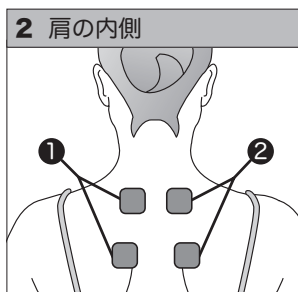
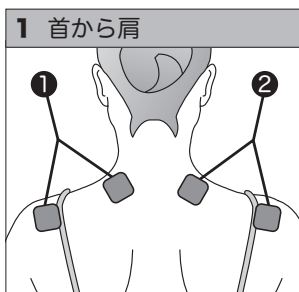
検出エラーについて

出力レベル選択時の自動検出で、Ch1とCh2の両方とも接続が確認できない場合は検出エラーになります。



- ・体にアクセルガードを貼り付けていない場合は検出エラーとなり、出力が開始されません。

アクセルガードの貼り付け位置例



- 気になる部位をはさむ様にしてアクセルガードを貼ってください。
- アクセルガードを貼る際に、パッド同士が重なり合わないようになしてください。

Q&A・故障かな?と思ったら

Q1：電源が入らないときは？

A：リチウムイオン充電が入っているか、充電が十分にされているか、キーロックがされていないかをご確認ください。本体・リチウムイオン充電電池・充電器それぞれの端子部分が汚れている場合には、綿棒などできれいに拭き取ってください。それでも電源が入らない場合は、リチウムイオン充電電池を一度外して、再度セットし直してください。

※確認後も電源が入らない場合は故障の可能性があります。

お求めの販売店にご連絡ください。

Q2：アクセルガードがすぐに剥がれてしまうときは？

A：アクセルガードは、乾燥してくると粘着力が低下します。ご使用后、水を1～2滴つけて保管すると回復することがあります。なお、アクセルガードは消耗品です。粘着力が低下しましたら交換してください。

※アクセルガードの追加注文は、お求めの販売店にご連絡ください。

Q3：体感はないのですか？

A：ビューモ ミニは微弱な電流を使用しているため、体感（刺激）はほとんどありません。

 **伊藤超短波株式会社**

埼玉県川口市栄町3-1-8 TEL.048 (254) 1015

<http://www.itolator.co.jp/>